

令和元年8月22日 00444号

編集者:佐藤寿春

# 北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

[satou.tosiharu@navy.plala.or.jp](mailto:satou.tosiharu@navy.plala.or.jp)

## ニュースレター【事務局情報】第7回北心会フルコンタクト空手道選手権大会団体戦開催!



7月21日  
(日) 9時より  
北見市武道館で  
「第7回北心会  
フルコンタクト  
空手道選手権大  
会団体戦」が開

催されました。「フルコンタクト空手」とは、空手の形式の一つで直接相手に打撃性の攻撃を行う組手競技で、北見市武道館では年々盛んになっています。この日は、小中学生の男子61名、女子20名の選手が熱戦を繰り広げ、応援に訪れた保護者を含む観客からは大きな声援がおくられていました。

### 小さなお客様! 蛭子法世さん・鈴木太陽くん・藤井煌明くん「愛」<sup>えびこのりよ</sup>蛭子法世さん(写真左)<sup>すずき</sup>鈴木



<sup>たいよう</sup>太陽くん(写真中) <sup>ふじいこうめい</sup>藤井煌明くん(写真右)と一緒に窓口に来てくれました。蛭子さんは、北見柏陽高から空手の名門帝京大学に進学、現在大学4年生。夏休みを利用して空手指導を行うことを楽しみに北見に戻ってきました。煌明くんと太陽くんも大喜びです。「蛭子先生が帰って来てくれて嬉しいですか?」と聞いてみると、「うん、嬉しい!」と首を縦に振り「とても優しい」と付け加えてくれました。「大西先生は?」と、つい聞いてしまったところ、「めっちゃ厳しいです!」と口を揃えます。ですが、二人は厳しさの中にも優しい愛が有ることも「ちゃんど」解っている様子です。蛭子さんは来年の卒業後には、北見の後輩たちのもとへ帰ってきて「大西先生のお手伝いをしたい!」と笑顔で話してくれました。北見に帰って来てくれることをみんなが喜んでますよ。(佐藤)

二人は厳しさの中にも優しい愛が有ることも「ちゃんど」解っている様子です。蛭子さんは来年の卒業後には、北見の後輩たちのもとへ帰ってきて「大西先生のお手伝いをしたい!」と笑顔で話してくれました。北見に帰って来てくれることをみんなが喜んでますよ。(佐藤)

### 道振興協会事務所の花シリーズ 「アメリカアジサイ(ピンクアナベル)」

ピンク咲きのアナベルで、最近人気があり7月~秋まで咲き、大きな丸い赤花が庭に白のアナベルと一緒にインパクトを与えてくれます。今年は沢山咲いてくれました。鉢植えでも挑戦しています。(渋谷) **連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿**



**『剣法秘訣』より) 剣術修行心得(21回目) 剣術打込み臺八徳** 第一、<sup>しんしず</sup>心静かに納まる事 第二、<sup>めあき</sup>目明らかになる事 第三、<sup>あ</sup>敵の太刀筋明らかになる事 第四、<sup>じゆう</sup>身體自由になる事 第五、<sup>て</sup>體堅固になる事 第六、<sup>か</sup>手の内締る事 第七、<sup>こと</sup>受け方明らかになる事 第八、<sup>うでじょうぶ</sup>腕丈夫になる事 剣術に三つの聲ということ有り、一つは勝ちを知らずをいう、勝ちを知らずとは、勝って後此の方聲を大きく掛ければ、向こうその<sup>こえ</sup>声に驚きて後を懸けぬものなり。又一つは向うを追い込みなどしたる<sup>また</sup>時も、此の・・・**つづく**